

特集：彩光苑を知る

特集「彩光苑を知る」は、彩光苑の各種委員会の委員長を紹介しています。今回は災害対策委員会委員長の石井克実です。

【どんな活動をしていますか】

災害対策委員会は、火災や自然災害に対する職員の防災意識を高めるとともに、災害が発生し施設に被害が及んだ場合や被害が及ぶと想定される場合の対応について具体的に行動できる様にすることを目的として活動しています。

【具体的な活動について】

毎年、施設全体での大規模な防災訓練を実施しています。今年は内牧地区の皆様にも参加していただき、地域と施設が連携した訓練を実施しました。また、部署ごとに毎月防災訓練を実施しています。訓練内容は担当部署ごとに異なり、小規模な避難訓練や消火器の使用の確認、災害時の持出し物品の確認など様々です。毎月実施することで、職員の災害対策を日頃より意識していければと考えています。災害時の対応のマニュアルについても、現状に即した内容を意識し、見直し、更新を続けていきます。

【今後について】

これまでの訓練を継続し、職員の防災意識を高めていきたいと思います。施設全体で実施する大規模防災訓練については、更新中である災害マニュアルに即した訓練を計画し、災害時に実践するよう努めていきます。また、春日部市と彩光苑で災害支援協定を結んでいるため、地域への支援活動を災害時に速やかに行うことができるように検討します。

【最後にひとこと】

昨今、自然災害が全国各地に頻発しており、被害の規模や種類も様々なものがみられます。それに伴い、災害対策に求められるものも多様化しており、更には災害時における福祉施設としての在り方も問われているように感じます。

そうした時代の変化に合わせて、職員の防災意識がその変化に追いつけるように、委員の皆様と協力して委員会活動を行ないたいと思います。



石井克実委員長

内牧クリニック 便り

インフルエンザ流行の季節になりました

冬が近づいてきました。空気が乾燥して気温も下がるため、インフルエンザや風邪が流行しやすい季節です。適切な体調管理を行い、インフルエンザを予防しましょう。

マスクを正しくつけていますか？

- ①マスクの表裏を確認しましょう。
- ②マスクを広げ、耳にかけましょう。
- ③鼻の部分を押さえて、顎まで伸ばし口との隙間を無くしましょう
- ④マスクを捨てる時は、フィルターに触らないよう、紐を持ちましょう。

特に、マスクのブリーツ（ひだ）は、必ず下向きにつけるようにしましょう。



**肺炎球菌ワクチン
インフルエンザ予防接種**
予約は随時受け付けております。
お気軽にお電話下さい。

048(755)2118

理 念

私たちは、地域の人々のために、共に手をつなぎ、一人ひとりを大切にし、安心して暮らせるように「福祉・医療・保健」を連携させたサービスを提供します

- 基本方針 -

- 特別養護老人ホーム 彩光苑（介護老人福祉施設・短期入所生活介護）
- ・家族や地域の人々とともに、高齢者の尊厳を守りつつ寄り添うケアに努めます
 - ・利用者みなさまが、安全で安心して暮らせる環境を整えます
- ケアハウス 彩光苑（軽費老人ホーム・特定施設入居者生活介護）
- ・利用者みなさまの声を大切に、いつまでも自立した生活が出来るよう支援します
 - ・食事や入浴のサービスを通して、健康的な生活をささえます
 - ・生涯にわたり、安心して生活を営むことができるサービスを提供します
- 内牧クリニック
- ・地域の人々の健康を願い、心のこもった医療を提供します
 - ・誰もが気楽に集えるクリニックとして、健康相談を行います
 - ・社会福祉法人のクリニックとして、生活困窮をかかえる方々の医療をささえます

彩光苑だより 第60号

ふれあい

発行 社会福祉法人 恩賜 済生会
財団

支部埼玉県済生会彩光苑
〒344-0051

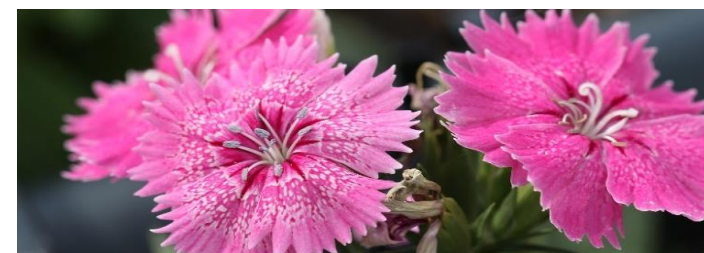
春日部市内牧3149

発行者 所長 田嶋 襄

編集 広報委員会

発行日 平成30年10月25日

特別養護老人ホーム彩光苑 ・ ケアハウス彩光苑 ・ 内牧クリニック



ふれあい

敬老祭

9月13日（木）穏やかな晴天の下、済生会川口医療福祉センター原澤茂総長ご来臨のもと、敬老祭が執り行なわれました。

ケアハウスでは、はじめに原澤総長より祝辞があり、祝年齢者記念品がケアハウス祝年齢者様に贈呈されました。祝年齢者様を代表して、屋代日出光様より挨拶がありました。

次に、田嶋所長よりケアハウス入居者様へ記念品が贈呈されました。入居者様を代表して川崎敏之様より挨拶がありました。式典後には、祝年齢者の写真撮影が行われました。



ケアハウス

引き続きまして特別養護老人ホームの式典が執り行なわれました。原澤総長より、祝辞及び特別養護老人ホーム祝年齢者記念品の贈呈があり、祝年齢者様を代表して金子ハル様より挨拶がありました。

次に、田嶋所長より特別養護老人ホーム入居者様へ記念品が贈呈されました。入居者様を代表して新井末子様より挨拶がありました。

式典後は、ご家族様と一緒に祝い品の紅白饅頭に舌づつみを打ちながら、楽しい時間を過ごしました。



特別養護老人ホーム

彩光苑夏祭り

8月26日（日）恒例となりました「彩光苑夏祭り」が開催されました。今年も入居者様のご家族や地域の皆様が来場され盛大に行われました。夏祭りでは、ボランティアの皆様による演芸が披露され、夏祭りに華を添えていただきました。また、焼きそばや焼き鳥、ヨーヨー釣りなどの多くの模擬店も開かれ、入居者様からは「今年も楽しかった」「焼きそばをたくさん食べたかった。次は2つ食べたい」などと喜んでおられました。入居者様のご家族からも感謝のお言葉をいただきました。夏祭りにご参加いただきまして、誠にありがとうございました。



自衛消防訓練審査会

10月11日（木）春日部市消防本部屋外訓練場にて、第14回春日部市自衛消防訓練審査会が行われました。「自分のところは自分で守る」という防火管理の基本理念の下、春日部市内の事業所より26チームが参加しました。

市役所・福祉施設・工場・保育所など、多彩な参加チームの中、彩光苑からは男性の部及び女性の部へそれぞれ1チームずつが参加しました。

審査の結果は、男性の部が11チーム中第3位、女性の部が7チーム中第2位となる好成績を残すことが出来ました。彩光苑は毎年春日部市自衛消防訓練審査会に参加していますが、毎回好成績を残しています。

彩光苑での日頃からの防災への意識の高さが、この結果に結びついたと思います。今後も自衛消防隊を編成し、参加していきたいと考えています。



腹話術ボランティア

10月10日（水）腹話術ボランティア様が来苑されました。腹話術ボランティア様と腹話術人形との掛け合いがおもしろく、入居様は楽しそうに見ていらっしゃいました。

また、入居様と一緒に歌を唄ったり、腹話術人形を抱いていただいたりしながら、ほがらかな光景が見られました。



彩光苑創作品展

ケアハウスにおいて、9月8日（土）から9月30日（日）までの間、創作品展を開催いたしました。入居様から作品を募集すると共に、ケアハウスのレクリエーションで作成した作品や、個人で趣味として製作した作品など、多数の作品が集まりました。

製作者からは、多くの人に見てもらう事で、やりがいや生活の張り合いができるとの声も聞かれました。手先を使って作業することは、脳の活性にも繋がります。来年以降も創作品展が開催できることを願っています。



豊春中央保育園運動会

豊春中央保育園の園児達との運動会が、10月11日（木）に行われました。当日は小雨が降っていた為、屋外ではなく彩光苑1階の多目的室で行われました。

園児が来苑すると、入居様からは「かわいい」などの歓声が上がっていました。お遊戯では、入居様も手をたたいて笑顔で応援されていました。

運動会では、玉入れ及び大玉ころがしが行われ、園児達と入居様が一緒になって、真剣な表情で競技を行いました。

最後の種目では、保育園の先生と彩光苑職員の対抗戦である、障害物リレー「デカ足でGOGO」が行われました。途中でみかんを1つ食べてから走るというアトラクションもあり、とても盛り上がりしました。

園児や入居様、彩光苑職員が一緒になって、大きな声で声援を送り、楽しい運動会となりました。豊春中央保育園の皆様ありがとうございました。



特養入居様への外出サービス

特養「たんぽぽグループ」では、看取り介護の一環として、入居様が、ご自宅に外出しました。自宅に戻ることでご家族と過ごした大切な時間を入居様に感じていただくことを目的としています。

ご自宅では、入居様も普段よりも穏やかに過ごしている様子でした。今後もグループ企画を実施して行きたいと考えています。



布草履作り

ケアハウスにて、必要のなくなった衣類を職員と入居様から集め、その布を使って草履を作るレクリエーションとして「布草履を作ろう」が行われました。

布草履作りは、発想がユニークで実用性もあるため、多くの入居様の参加がありました。入居様は、非常に楽しそうに取り組まれておられました。

入居様は、集めた布から好きな色や柄などを選んで、懸命に作っていました。完成した布草履は、内履き用の草履として使うつもりとの入居様からの話がありました。

これからも、完成させて嬉しい工作品のレクリエーションを開催していければと考えています。

